Mascot Server version 2.4 アップグレード手順

この書類は、version 2.3 の Mascot Server を version 2.4 ヘアップグレードする手順につい て説明しています。新規にインストールする場合はインストール DVD または弊社日本語資料 サイト上の Mascot_Server_v2.4_新規インストール手順.pdf をご覧ください。

● ver. 2.4 アップグレードで特に注意して頂きたい事

ver. 2.4 へのアップグレードでは、これまでのバージョンアップと大きく仕組みが異なる点が あります。以下の点にご注意ください。

- ▼ 新たなライセンスの発行と認証が必要となります。バージョンアップの 際には、ver. 2.3 までで利用していたライセンスファイル mascot.license が必要となります。ライセンスファイルは通常 C:¥inetpub¥mascot¥config フォルダ内にあります。
- ▼ ライセンス認証のため、インターネットへの接続と(もし使っていれば) proxy サーバー設定を事前に確認して頂くよう推奨いたします。
- ▼ ActivePerl のアップグレード(旧バージョンのアンインストールと、 新バージョンのインストール)が必要になります。
- ▼ データベースの管理方式がこれまでと変わります。面倒な設定をしなければならないケースはほとんどありませんが、バージョンアップ直後にデータベースの登録を確認して頂くよう推奨いたします。またバージョンアップ後自動的にデータベースファイルの更新が行われます。
- ▼ データベース自動更新の仕組みが大きく変わります。これまで行っていた、WindowsのTask機能を利用したデータベース更新システムが利用できなくなります。また、データベースの自動更新を希望される場合、新たにデータベース自動更新の設定を行う必要があります。

● バージョンアップ時に準備するもの

- 1. Mascot Server version 2.4 のインストール DVD
- 2. MASCOT Server のプロダクトキー情報(英数字 4×5 = 20 文字)
- 3. MASCOT Server のインターネットへの接続(接続できない場合でも別途方法有)
- 4. Windows ヘログインするユーザー名とパスワード
- 5. (MASCOT Security 機能を使っている場合) MASCOT Administrator 権限を持つ ユーザー名とパスワード

● アップグレード作業の流れ

*****最低限、6までのステップで MASCOT Server が動くようになります。*****

- 1. PC へのログオン
- 2. MASCOT Server のバージョンの確認と、関連ファイルのバックアップ
- 3. 起動中の他アプリケーションソフトウェアの終了
- 4. Perl[ActivePerl] のアップグレード(旧バージョンのアンインストールと、新バージョンのインストール)
- 5. MASCOT Server ver 2.4 へのアップグレード
- 6. MASCOT Server の ライセンス認証
- 7. MASCOT Server の データベース環境移行
- 8. MASCOT Server の動作確認 [過去結果閲覧、検索テスト]
- 9. MASCOT Server データベース自動更新プログラムの再設定 (別紙)
- 10. MASCOT Daemon アップグレード (別紙)

● アップグレードに要する時間

アップグレードに要する時間は目安として、作業前に行う MascotServer 関連ファイルのバックアップ を含め1~2 時間です。バックアップ作業はファイルサイズにより大きく前後する可能性があります。特 にこれまでの検索で結果ファイルが大量にある場合は遅くなります。また作業時間には、バージョンアッ プ後自動的に行われるデータベースファイルの取得、更新の時間を含めていません(大まかな目安として 半日~2 日程度かかります。その間特に気にせず確認作業をして頂いて構いません)。ダウンロード作業は バックグラウンドで行われ、動作確認や検索テスト、実際の利用もダウンロードと並行して行う事ができ ます。

● インストールチェック表

項目	チェック	該当 P
作業前:以下のものを準備		
ver 2.4 インストール DVD		1
プロダクトキー(英数字 4×5=20 文字)		2
PC のインターネットへの接続 (接続できない場合も別途方法有、詳細		2
は手順書該当項目参照の事)		
MASCOT Server PC へのログインユーザー名とパスワードの確認		2
(MASCOT Security 機能ご利用の方) MASCOT Administrator 権限を		2
持つユーザー名とパスワード。(わからない場合もサーバーヘログインし		
てセキュリティ機能をオフにすれば作業可能です)		
作業内容		
1. Windows へのログイン		4
2-1. MASCOT Server の現バージョン確認		4
2-2. MASCOT Server 現環境のバックアップ		5
3. 起動中の他アプリケーションソフトウェアの終了		5
4-1. 旧 ActivePerl のバージョン確認とアンインストール		6
4-2. 新 ActivePerl 5.14 のインストールと動作確認		7
5. MASCOT Server version 2.4 アップグレード		10
5. [Cluster ご利用の方] インストール途中 Cluster ノード設定		12
5. [Cluster ご利用の方] インストール後 MASCOT Service 設定		15
6. MASCOT Server ライセンス認証		17
7. 使用データベースの環境移行設定		25
7. [Proxy サーバーご利用の方] Proxy サーバー設定		30
8-1. MASCOT Server の動作確認:Database Status 表示		32
8-2. MASCOT Server の動作確認 : 過去の検索結果閲覧		34
8-3. MASCOT Server の動作確認 :検索テスト		35
9. 自動更新の再設定		別紙
10. Daemon のバージョンアップ		別紙

● インストール手順

1. PC へのログオン

Administrator 権限(管理者権限)を持ったユーザーでログオンしてください(通常は Administrator 権限を持つ mascot ユーザーが作成されています。 mascot でログオンしてくだ さい)。

2. MASCOT Server のバージョンの確認と、関連ファイルのバックアップ

アップグレードを行う前に、現在使用している MASCOT Server のバージョンを確認します。 ウェブブラウザで MASCOT Home -> Database Status とクリックするか、アドレス部分に 以下の情報をそのまま入力・エンターを押して、Database Status 画面を開きます。

<u>http://ホスト名/mascot/x-cgi/ms-status.exe</u>



Home 画面

Database Status 画面の上から2行目に、MASCOT Serverのバージョンが記されています。 下図例では、ver.2.3.2 です。

もし下記のような画面がでず、Error の表示が出ている場合、データベースに関するトラブ ルが発生している事が考えられます。一度 PC を再起動して頂き、データベースに関する対処法 でご存知の方法をお試し頂いた上でご不明な点がございましたら弊社までご連絡ください。



Database Status 画面

Mascot Server がインストールされているフォルダ(通常のインストールでは C:¥Inetpub¥mascot フォルダ)全体をパックアップしてください。

バックアップの方法は各ユーザー様にお任せいたします。やり方がよくわからない場合、弊 社としては D ドライブなど MASCOT の dat ファイルバックアップ用に備え付けられた内部ハ ードディスクに「mascotbk20120601」などのフォルダを作成し、そこへ C:¥Inetpub¥Mascot フォルダを丸ごとファイルコピーする事をお勧めいたします。

3. 起動中の他アプリケーションソフトウェアの終了

アップグレード作業を行う前に、起動している他のアプリケーションソフトウェアを終了して ください。

4. Perl[ActivePerl] のアップグレード(旧バージョンのアンインストールと、

新バージョンのインストール)

Perl のバージョンが 5.14 未満であれば 5.14 にアップグレードしてください。Perl 5.14 の インストーラーはインストール DVD に含まれています。

32bit 版:ActivePerl-5.14.2.1402-MSWin32-x86-295342.msi 64bit 版:ActivePerl-5.14.2.1402-MSWin32-x64-295342.msi

(1) Perlのバージョン確認

現在インストールされている Perl のバージョンは、コマンドプロンプトを起動し、

perl -v

コマンドを実行して得られた出力内容から確認することができます。以下例では ver 5.8.8です。



コマンドプロンプトにおける perl-v 実行例

(2) 古いバージョンのPerlの削除

現在インストールされている Perl のバージョンが5.14未満の場合は、コントロールパネ ルからActivePerlをアンインストールします。

コントロールパネル→ プログラムの追加と削除 →「プログラムの変更と削 除」:ActivePerl 5.10.1 Build 1006 を選択し、

「<mark>削除</mark>」をクリックします。

🐻 プログラムの通	自加と削除	
5	現在インストールされているプログラム: 回 更新プログラムの表示(型) 並べ替え(S): 名前	*
ブログラムの 変更と削除(H)	🚰 ActivePerl 5.10.1 Build 1006 (64-bit) サイズ	57.18MB
	サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください。 使用頻度	低
ອີກ ທີ່ລະຫ	このブログラムを変更したり、コンピュータから削除したりするには、「変更」または 削除剤 をクリックしてくだ 🧝 ざい。	更削除
追加N	📙 Adobe Reader X (10.1.2) - Japanese サイズ	137.00MB
-	III Broadcom Gigabit Integrated Controller サイズ	0.31 MB
Windows	명 Dell Resource CD サイズ	3.76MB

*ActivePerl のバージョンや各種表記についてはご利用の環境により異なります。

アンインストールの確認:「はい」をクリック



アンインストールが始まります。

ActivePerl 5.10.1 Build 1006 (64-bit)
Please wait while Windows configures ActivePerl 5.10.1 Build 1006 (64-bit)
Gathering required information

アンインストールが完了すると、ActivePerl がリストからなくなります。



(3) Perl 5.14.2のインストール

続けて、MASCOT Server ver. 2.4 Installer CD を入れ、新たなバージョンのActivePerl をインストールします。

【64bit版OSの場合】ActivePerl-5.14.2.1402-MSWin32-x64-295342.msi 【32bit版OSの場合】ActivePerl-5.14.2.1402-MSWin32-x86-295342.msi をダブルクリックすると、インストーラーが起動します。

Windows インストーラ	
Preparing to install	Cancel

インストールが開始します。選択項 目は基本的にデフォルト値を選んで ください。



ライセンス規約をお読みになり、問 題がなければAccept を選択します。 以降特に問題がなければデフォル ト値を選択し、インストールを進め ます。



特に問題がないようでしたら、デフォルト値を選択し、続けて「Next」を押します。



「Install」ボタンを押し、インストールを開始します。



インストールがすべて終わると以下 のように完了の画面がでます。"Finish" ボタンを押してください。(release notes の表示は必須ではありません。)



(4) 動作確認

コマンドプロンプトを起動し、**perl-v** コマンドを実行してください。現在インストールされている Perl のバージョン情報を含む、次のような文字列が出力されます。Perl のバージョンが **5.14.2** になっている事を確認してください。

This is perl 5,version 14, subversion 2 (v5.14.2) built for MSWin32-x64-multi-thread (with 1 registered patch, see perl -V for more detail) 以下省略

5. MASCOT Server ver. 2.4 へのアップグレード

Mascot Server version 2.4 へのアップグレードに要する時間は、DVD 内に予め準備されて いるデータベースファイル SwissProt リリース 2012_03の セットアップも含め 30 分程度です。

初めに、ver.2.4 のインストールDVDを光学ドライブに挿入してください。DVD は MATRIX_SCIENCEという名称でマウントされます。Windows OS が32bit版の場合は setup32.exe を、64bit版の場合は setup64.exe をダブルクリックしてください。



関連プログラムとして、VisualC++ 2005 SP1 インストールを求められる事があります。特に問題がなければ OK を押してください。



関連プログラムのインストールが 終わると、MASCOT Server のバー ジョンアップが始まります。「Next」 を押してください。



プロダクトキー入力が必須である 事を通知する画面が表示されます。 「Next」を押してください。



インストール内容とインストール 箇所を確認する画面が現れます。通 常はデフォルト設定をそのまま利用 してください。SwissProt に関して は、インストール時ご利用頂いてい る SwissProt のバージョンと比較し た上で、DVD 内の方が新しいバージ ョンである場合のみインストールを してください。



続いて、Cluster システ ムの設定を行います。通常は デフォルトの設定のままで OKです。

Cluster システム(複数台 の PC を利用した検索、詳細 は次の項目で)をご利用の方 は「Enable Mascot Cluster mode」にチェックを入れ、

「Configure」ボタンを押し て node PC に関する設定が 行われているのを確認して から「Next」ボタンを押して ください。

B Mascot Server Setup	
Cluster Configuration Choose whether to use Mascot duster mode	(MATRIX) SCIENCES
Please read the cluster mode chapter of the in feature. For a standard installation of Mascot not be enabled. Otherwise, if you wish to ena option below and then click the Configure but cluster.	nstallation manual before using this on a single computer, this feature should ible cluster mode then please select the ton to specify the nodes that will be in the
Configure At least one noc	Cluster を使用しない場合、「Enable Mascot cluster mode」のチェック が外れているのを確認し、「Next」
[Back Next Cancel

Cluster システム を利用しておらず、1 台の PC だけで MASCOT Server の計算を行ってい る場合は、チェックが付いていないのを確認してから「Next」ボタンを押してください。この 項目についてよく分からない場合、通常はチェックをはずす方の設定となります。

Node Address	Port	#Processors	UNC Node Path	Node Directory
10.0.1.11 (mskk-node1)	5001	2	¥¥mskk-node1¥C\$¥mascotn	C:¥mascotnode
10.0.1.1 (mskk-node2)	5001	2	¥¥mskk-node2¥C\$¥mascotn	C:¥mascotnode
10.0.1.13 (mskk-node3)	5001	2	¥¥mskk-node3¥C\$¥mascotn	C:¥mascotnode

**** 【Cluster システム をご利用の場合】 Node に関する設定 ****

nodePCの追加を行います。既に情報が入力されている場合は個々の設定を確認してください。何も登録されていない場合、「Add」ボタンを押し、以下の項目を設定します。

- ・ node用フォルダのUNC パス
- ・ ローカルコンピュータにおける node用フォルダのパス

Enter the UNC nath to the location o	n the node where Mascot will install its cluster node
Make sure that this directory path is	unique to this node entry.
¥¥node1¥C\$¥mascotnode	Browse
Enter the equivalent of the above pa	ath as seen locally on the node.
C:¥mascotnode	
Node Address	
The node name or IP address can However, you may override these	usually be determined from the UNC path above. values below if desired.
Use this specific host name:	node 1
☑ Use this specific IP address:	10.0.1.11
Port number: 5001	
	node: 2
Number of processors to use on this	
Number of processors to use on this	OK Cance

・ host名, IP, Port番号, 使用するCPU数

* Clusterのケースにおける特殊設定終わり

すべての項目を設定し終わると、インストール開始となります。「Install」ボタンを押して ください。

🙀 Mascot Server Setup	
Ready to install Mascot Server	{MATRIX \ {SCIENCE}
Click Install to begin the installation. Click Back to review or cl installation settings. Click Cancel to exit the wizard.	hange any of your
Back	nstall Cancel

ファイルコピーが行われます。途中、旧バージョンで使用していた設定ファイルをバックアップするよう尋ねるダイアログが出る事がありますが(右下図)、その際は「OK」ボタンを押してください。

👹 Mascot Server Setup				
Installing Mascot Server		<i>{MATRIX</i> } <i>SCIENCE</i>		
Please wait while the Setup Wizard installs Mascot	Server.			
Status: Creating htdig.conf (commit)				
	🙀 Masc	ot Server Set	up	×
	1	One or more exis the installation co local changes into C:¥inetpub¥masc	ting files have been backed up. After ompletes, you may want to merge any o the updated files. The old files are in: ot¥_install_backup¥	
		(ОК	

インストールが完了すると、以下のダイアログが現れます。「Open Mascot server status page」のチェックが入っているのを確認した上で、「Finish」ボタンを押してください。



*Cluster システムご利用の場合: MASCOT Service のmascotユーザーによる開始設定 *

MASCOT Server をClusterシステムでご利用の場合、インストール後MASCOT Server のサービスは自動的に開始されません。mascotユーザーで開始するよう設定を変更した後、サービスを開始する必要があります。

【Windows XP の場合】

コントロールパネルの、「パフォーマンスとメンテナンス」→「管理ツール」を選びます。



WindowsXP コントロールパネル画面

【Windows VISTA/7 の場合】

コントロールパネルの、「パフォーマンスとメンテナンス」→「システムとセキュリティ」 →「**管理ツール**」を選びます。



Windows7 コントロールパネル画面

【Windows XP/VISTA/7 共通】

フォルダ内の「サービス」を選びダブルクリックします。



サービス一覧の中で「Matrix Science Mascot Service」という項目を探し、ダブルクリックします。

0 サービス							
ファイル(F) 操作(A	A) 表示(V) ヘルプ(H)						
	à 🔒 🛛 📻 🕨 🗰 H 🕩 👘						
🔍 サービス (ローカ	◎ サービス (ローカル)						
	Matrix Science Mascot Service	名前	説明	状態	スタートア	ログオン	^
		🔍 IPsec Policy Agent	インターネット プロトコル セ	開始	手動	Networ	
	サービスの停止	🔍 IviRegMgr	InterVideo Register Manager	開始	自動	Local Sy	
	サービスの再起動	🔅 KtmRm for Distributed Transact	分散トランザクション コーデ		手動	Networ	_
		🔍 Link-Layer Topology Discovery	PC とデバイスの図 (接続) 情報		手動	Local Se	
	説明:	🔍 Machine Debug Manager	Visual Studio とスクリプト デ	開始	自動	Local Sy	
	Manages local Mascot databases	Baemon Service			自動		
	and monitors cluster node	Matrix Science Mascot Service	Manages local Mascot datab	開始	自動	Local Sy	
		Media Center Extender Service	Media Center Extender をコ		無効	Local Se.	
		Microsoft .NET Frame.	A NET CONTRACTOR			Local Sy	
		🔍 Microsoft .NET Framework NGE	Microsoft .NET Framework N		無効	Local Sy	
		🔍 Microsoft .NET Framework NGE	Microsoft .NET Framework N		自動 (遅延	Local Sy	-
<	│ 拡張 / 標準 /						

「ログオン」タブ内の、 「アカウント」にて、 ・アカウント →ログインユーザー ・mascotパスワード →ログイン時のパスワード を入力し、OKボタンを押し ます。 例ではアカウントmascot で、パスワードにはmascot のログイン時パスワードを 入力しています。 MASCOT Service を選ん



🔍 サービス (ローカ	◎ サービス (ローカル)	_					
	Matrix Science Mascot Service	名前	^	説明		状態	スタートア
		🔍 IPsec Policy	Agent	インター	ネット プロトコル セ…	開始	手動
	<u>サービスの開始</u>	🖏 IviRegMgr		InterVio	deo Register Manager	開始	自動
		🔍 KtmRm for	Distributed Transact	分散トラ	ランザクション コーデ		手動
	説明:	🔍 Link-Layer '	Topology Discovery	PC とデ	バイスの図 (接続) 情報		手動
	Manages local Mascot databases	端 Machine De	bug Manager	Visual S	studio とスクリプト デ	開始	自動
	and monitors cluster nodes.	🔍 Mascot Dae	mon Service				自動
		😪 Matrix 🖉	盟始(S)	Manago	s local Mascot datab		目動
		Media	No. of the second secon		enter Extender ॡ⊐		無効
		Sa Microsoft	一時停止(U)		C.NET Framework N		無効
		Microsoft	再開(M)		E .NET Framework N		無別 白動 (温な
		< MICrosoft	再起動(E)		LINET Framework N		日勤(建建…
4	└拡張 ⟨標準/		すべてのタスク(K)	+			
			最新の情報に更新(F))			
			プロパティ(R)			_	
			∧ µ = f(µ)				

だ状態で右クリック→「開始」を選びます。

MASCOT Service が開始されます。開始時にエラーが出た場合はお手数ですが弊社までご連絡ください。

***** MASCOT クラスターシステム利用者向けの特殊設定終わり *****

6. MASCOT Server の ライセンス認証

MASCOT Server ver. 2.4 から、使用ライセンスの登録と認証が必要となります。これまで MASCOT Server を利用されてきてバージョンアップのお客さまも登録と認証を再度行う必要 があります。ライセンス認証はWEBブラウザ画面を通じて行います。ライセンス登録と認証 は、通常オンラインで直接行うため、MASCOT Server PC をインターネットへ接続する必要 があります。しかし仮に PC を直接インターネットへ接続できない場合でも、少し手間はかかり ますがインターネットに繋がっている別の PC からライセンスの登録と認証を行う方法もあり ます。

ライセンス認証の画面は以下の3つの以下の操作のうちいずれかを行う事で現れます。

- 2) ブラウザで Home -> Database Status → Register a new product key
- 3) 画面左下の「Windows スタート」→プログラム→MASCOT→admin→License Info
 → Register a new product key

なお、ver. 2.3 以前でセキュリティ機能を利用されている場合、画面アクセス時にログイン が求められます。ログイン時には Administrator 権限を持つユーザーでログインして ください。分からない場合は、コマンドプロンプトで bin フォルダ以下 の "disable_security.pl" を実行し、セキュリティ機能を一時的にオフにしてください。



● 2) database status 画面から表示する場合

● 3) スタートボタンから画面を表示する場合

20	🗐 Outlook Express		
💑 Windows Messenger	🕑 Windows Media Player	💼 admin 🔹 🕨	💽 Configuration Editor
	🔏 Windows Messenger	📦 Mascot	😺 Database Manager
Windows XP 97-	🚳 Windows ムービー メーカー	💽 Search Form - MS-MS	Database Status
🍌 ファイルと設定の転送ウィザー	💫 リモート アシスタンス	📓 Search Form – Peptide Mass Fingerprint	📔 Licence Info
	🛅 ActivePerl 5.14.2 Build 1402 🔹 🕨	📓 Search Form - Sequence Query	Mascot mod_allases file
N	💼 Mascot 🔹 🕨	📓 Search Log	Mascot +- conomy file
すべてのプログラム(型) 👂	🥹 Mozilla Firefox	THE REAL REAL PROPERTY AND	ministration
	🔎 ログオフ(1) 🚺 終了オプション(1)	South States and States and States and	t service status
		Protect Real interaction of the second second	service
- スタート 🔰 🕹 Licenc	e information 📄 ն Workhorse	🧀 incoming 🦾 Work!	tervice
Licence information	- Mozilla Firefox		
ファイル(E) 編集(E) 表示	(⊻) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール	0 \170	
Matrix Science - Home	× Mascot search s	tatus page 🛛 🛛 Licence 🖃	× + -
mtc07/mascot/x	-cgi/ms-status.exe?Show=VIF		ogle 🔎 🏫
Mascot Se	rver Lic	mation	
		armacion	
Register a new produ	ct key Mww.database statu	<u>Reload this page</u>	
Places include, a#the	contanto of this rage when r	aquested to provide this information	to technical auropart
Please include all the	contents of this page when re	equested to provide this information	to technical support.
Mascot Server versio	n: 2.		
Licence path: C:¥inet	tpub¥mascot¥config¥licdb		=
F A C J C		facture (Care for the cliter)	
Error. A valid licent	ce is required to use this	leature. Core functionality/	
Licence(s) found:			
Product Key	Start End	Status	
A _1 !			
ACTIVE.			
Inact ive:			
Node info:			
M+00242-302-09			×
W1.00242C002a00			

以下のような登録画面が現れます。



■ MASCOT Server がインストールされているPCをインターネットに繋いでいて直接登録と 認証を行う場合:

「Register Online Now」ボタンを押してください。通常はこちらです。

■ 何らかの理由でMASCOT Server がインストールされているPCをインターネットに繋いで いない場合:

「Save Registration File」でregistration.xml ファイルを保存した後、そのファイル をもってインターネットに接続しているPCへ行き、ブラウザのアドレス部分に

http://www.matrixscience.com/licensing/register

と入力して画面を開いてください。

どちらのケースも最初にプロダクトキーを入力する画面が現れます(次頁図)。別途お渡しした 20文字の半角英数字を、ハイフン付きで入力してください。入力後、「Start」ボタンを押して ください。

Mascot Licence Registration +			
www.matrixscience.com/licensing/register?sid=HZZDG6LB	☆ ▼		
(MATRIX) SCIENCES HOME : WHAT'S NEW : MASCOT : HELP PRODUC	Mascot Licence	e Registration	
Mascot Licence Registration			
 Please type in the product key to start activation. Required fields are marked with an asterisk*. Your product key has been sent by email or can be sticker on the program CD case. 	Product key Back	MATR-LXSC-LENC-EMAS-COT2 is inval ライセンスが間違っている場合	id.
Product key* MATR-IXSC-IENC-EMAS-COT3			
Start			
Copyright © 1998-2012 Matrix Scie	nce Ltd. All Rights P	te	

【インターネット経由で直接ライセンス登録できない場合】

*インターネットに繋いで直接ライセンス登録している場合、以下の画面は現れません。

以下のように、最初に保存したProduct registration file (registration.xml ファイル)をアップ ロードする画面が現れますので、registration.xmlファイルをアップロードしてください。

	A PROPERTY AND A PROPERTY	- • ×
Http://www.matr	ixscience.com/licensing/register?sid=Q 🔎 👻 🗟 🖒 🗙 Mascot Licence Registra >	< î ★ ‡
× Google	- 3 - 4 - グ № - 1 - 2 - 詳細≫	🛛 🖓 • 🔌 •
👍 🧉 Matrix Science - Home	😗 Yahoo! JAPAN 🍭 地震速報 🧿 私のPogoplug 실 国土交通省道路局 渋滞	
<i>{MATRIX</i> } <i>{SCIENCE}</i>	HOME : WHAT'S NEW : MASCOT : HELP PRODUCTS : SUPPORT : TRAINING : CONTACT	Search Go
Mascot Licence Registrati	bn .	
Please upload the proc registration file is avai contains product and e	uct registration file to continue. The product able on the Mascot Server status page and xisting licence details, if any.	
file*	ॐभरत	
C	Continue	
	Copyright © 1998-2012 Matrix Science Ltd. All Rights Reserved.	
		🔍 100% 🔻 💡

registration.xml アップロード 画面(オフライン認証使用時のみ)

続いて、ライセンス情報を登録する画面が現れます。 赤い * が付いている項目に関しては必須ですので必ず入力してください。 入力内容については、次頁の図例を参考にしてください。

*登録情報は必ず英語で入力してください。日本語を使用しないでください。

2	Mascot Licence Regis	stration - Mozilla Firefox	ER	$\overline{\mathbf{x}}$	
77'	イル(<u>F</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(<u>V</u>) 履歴(S) ブックマーク(B) ツーノ	してして いの へいざ他		
	Mascot Licence Registratio	on +		-	
	www.matrixscience	.com/licensing/register?s 🏠 🔻 🕻	🖫 🛃 – Google 🛛 🔎 🔒		
C	· ·				
	Product family	Mascot Server		_	
	Licence type	Temporary; expiry date is 2	▽擱け♪ カ心須		
	Licenced features	Version 2.4			
		2 CPUs	日本語使用 ×		
		Top down searches	すべて英語で		
	Email address*	takaesu@matrixscience.co	Π		
	Verify email	takaesu@matrixscience.co	n		
	address*				
	Full name*	Hirotomo Takaesu			
	Organisation*	MatrixScience Japan			
	Address line 1*	6-10-12,Soto-Kanda,Chiyoda-ku			
	Address line 2				
	City*	Tokyo			
	Zip/postcode	101-0021			
	State/region				
	Country*	Japan	~		
	Phone number	+81-3-5807-7897			
	Fax number				
		If you are installing the soft	ware on behalf of the		
		end user, please fill in the er	nd user's details in the		
		fields above and your e-mail	address here.		

ライセンス情報登録画面-1

ライセンス登録者とは別にライセンス情報ファイルの管理を必要とするユーザーヘライセン スファイルを送りたい場合、続いて現れる「Email address(CC)」欄に、メールアドレスを入 力してください。必要ない場合は空欄にしてください。また、ここで入力したユーザーが弊社よ り各種ソフトウェアのバージョンアップ等のお知らせが必要かどうかを選択してください。



ライセンス情報登録画面-2

画面下部にはMASCOT Server のライセンスに関する規約が表示されます。文章に目を通し て頂いた上で問題ない場合には「I accept the terms of the licence agreement」を選び、 「Create licence」ボタンを押してください。



ライセンス情報登録画面-3

無事登録が終わると以下のような画面が表示され、登録したメールアドレスにライセンスフ アイルが送付されます。ライセンスファイル名は、「(ライセンス文字列).lic」というファイル名 です。

🥹 Mascot Licence Registration - Mozilla Firefox	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 履歴(G) ブックマーク(B) ツール(T) ヘルブ(H)	
Mascot Licence Registration +	~
🗲 🗽 www. matrixscience.com /licensing/register?sid=M5X9C3AP 😭 🗟 🗸 Google	<i>></i> ^
(MATRIX) SCIENCEJ HOME : WHAT'S NEW : MASCOT : HELP PRODUCTS : SUPPORT : TRAINING : CONTACT Search	Go
Mascot Licence Registration	
Thank you. Registration was successful. Your mascot license has been sent by email to takaesu@matrixscience Please copy the licence file to the Mascot config¥licdb directory. You can then view the licence details on the Database Status page.	.com.
Copyright © 1998-2012 Matrix Science Ltd. All Rights Reserved.	

メールに添付されたライセンスファイルを、ネットワーク経由やフラッシュメモリなどで MASCOT Server PCまで運び、ファイルをMASCOTインストールフォルダ下の、config¥licdb ヘコピーしてください。MASCOTインストールフォルダは通常 C:¥inetpub¥mascot ですので、 licdb フォルダの場所は C:¥inetpub¥mascot¥config¥licdb フォルダとなります。

🔁 liedb	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルブ(H)	
🔇 戻る 🔹 🕥 🚽 🏂 🔎 検索 🌔 フォルダ 🛄 🔹	
アドレス(D) 🛅 C¥Inetpub¥mascot¥config¥licdb	🗸 🔁 移動
ファイルとフォルダのタスク アオルとフォルダのタスク アオルとフォルダのタスク アオルとフォルダのタスク アオスト ドキュメント 1 KB アオスト ドキュメント 1 KB	
COTr-fルを移動する SOTr-fルを移動する OTr-fルをお動する OTr-fルを記じーする OTr-fルを記じーする OTr-fルを記じーする OTr-fルを記じーする	ē

クラスターシステム以外では、ライセンス登録直後からMASCOT Server が正常に動作します。 動作確認は項目8「MASCOT Server の動作確認」で後述しますが、License info のリンクを 押し、ライセンス情報が正しく表示されている事を確認してください。操作後も画面にライセン ス登録を求めるエラーメッセージが出る場合は弊社までご連絡ください。

< A status × 💼 🕆 🔅 🖉 Mascot search status × 💼 🕆 🔅
× Google - ジョ・ 🗣 · 个 · の M · 🗊 詳細 » 🖽 🦳 🎬 · 🔌 ·
👍 🥙 Matrix Science - Home ফ Yahoo! JAPAN ڰ 地震速報 🦲 私のPogoplug 실 国土交通省道路局 渋滞
MASCOT search status page Version: 2 MSKK (F4LZ-PWYY)-H6VD Licence Info Using 3 nodes and 6 processors. [0 searches running] Search log monitor log error log Error message descriptions nodelist.txt Do not auto refresh this page
است السندين المحافظ المحاف
× Google ・ 3 ・ 4 ・ の 詳細 » 東北 - 深 ・ 4 ・
👍 🧉 Matrix Science - Home 🐄 Yahoo! JAPAN 🌷 地震速報 💿 私のPogoplug 실 国土交通省道路局 渋滞
Mascot Server Licence Information
Register a new product key View database status Reload this page
Please include all the contents of this page when requested to provide this information to technical support.
Mascot Server version: 2.
Licence(s) found:
Product Key Start End Status
Active: Active: F4LZ-PWYY H6VD 2012-04-09 2012-05-10 OK Feature: Mascot Server - Core functionality (v2.4) Feature: Mascot Server - CPU units (6) Feature: Mascot Server - Top down searches Company: MSKK User: Hirotomo Takaesu Distributor: Matrix Science KK
Inactive: -HF76-677E-CAD-F8SK 2012-04-08 2012-05-09 OK Feature: Mascot Server - Core functionality (v2.4) Feature: Mascot Server - CPU units (2) Feature: Mascot Server - Top down searches Company: MSKK User: Hirotomo Takaesu Distributor: Matrix Science Ltd
Node info:
M:0016015c97f0 M:001d0914ea71 V:58d7f7b0 B:MASTER
End of page
 € 100% ▼

license info 画面

7. データベース環境移行

MASCOT Server ver.2.4 よりデータベース設定に関する扱い方が変わり、より簡単に管理で きるようになりました。これまで Configuration Editor 内の Database maintenance ページ において管理していた設定内容が2つに分割され、主にデータベースの設定を中心とした 「Database Manager」と、サーバーの各種パラメータを設定する「Configuration Options」 において管理する形式に変わりました。

「Database Manager」については、これまでの機能に加え、データベース自動更新の設定や Parse Rule の自動選択設定(一部データベースのみ)など、様々な機能が追加されました。こ の機能の実装に伴い、ver. 2.3 から ver. 2.4 へのアップグレード時に改めてデータベースの設 定移行作業を行う必要があります。

データベースの設定移行作業を行う画面へアクセスするためにはライセンス登録後 Web ブラ ウザで Home → Configuration Editor → Database Manager を開きます。



バージョンアップ後最初にDatabase Managerを開くと、以下のように初期設定画面が現れ ます。ver. 2.4 では、公開データベースの設定に関してParse Rule をはじめとする各種項目が XMLファイル configuration.xml (ローカルサーバーのconfig フォルダ内)にまとめられて おり、弊社公開サイト www.matrixscience.com においてもそのファイルを公開しています。 Database Manager の最初の設定では、各データベースの設定に関して、これまで利用してい た各設定項目をそのまま継続して利用する(Keep as Custom)か、それとも configuration.xml ファイルの設定を適用し、以降も定期的に変更がないかチェックし続ける(Synchronise)かを選 択します。通常は最適設定が自動的に選ばれており変更する必要がない場合が多く、そ のままパラメータを変更せずに「Import」を押します。

A http://localhos	t/mascot Q - C X	latrix Science - H.,. 🥖 Mascot configurati 🏈 Mascot Databa X 🔹 🔿 🛧 Ö
Mascot Data	abase Mana	onfigure or update sequence databases before continuing.
Database Manager can ke If you choose to use Data you do not wish to use Da	ep your sequence databa base Manager, you shou atabase Manager now,	ase configuration up to date and schedule the download of new files.
Database Manager has tw 1. Predefined database Science website. 2. Custom database d You can choose to keep tl (Synchronise). Synchronis (FASTA, reference, taxon) If you do not want to upd choosing Synchronise Cus	to kinds of database d e definition: Automati efinition: Manually ma sation means the pred omy) will be updated. ate the files now, cho	●公開データベースで mascot デフォルト設定準備されている
Existing SwissProt NCBInr IPI_human EST_human cRAP OriginalDB Import database configur	Predefined SwissProt NCBInr IPI_human EST_human (none) (none) ation by choosing Import	Match perfect Synchronise ・ perfect Synchronise ・ perfect Synchronise ・ perfect Synchronise ・ none Keep as Custom ・ Keep as Custom ・ 通常はパラメータを変更することなく「Import」

Database Manager 初期設定画面

設定の目安ですが、SwissProtやNCBInrなど、弊社でもデフォルト設定を準備している公開 データベースの場合「Synchronise」を選択し、弊社でデフォルト設定を準備していない他の 公開データベースや、完全にオリジナルなカスタムデータベースの場合は「Keep as Custom」 を選択する事をお勧めします。

Existing	Predefined	Match	
SwissProt	SwissProt	perfect	Synchronise 💌
NCBInr	NCBInr	perfect	Synchronise 🔹
IPI_human	IPI_human	perfect	Synchronise 💌
EST_human	EST_human	perfect	Synchronise 💽
cRAP	(none)	none	Keep as Custom
OriginalDB	(none)	none	Keep as Custom 💌
Import database configurat	ion by choosing Import.		

Database Manager 画面:データベースと選択項目について

表内の各項目の意味は以下の通りです。

項目名	説明
Existing	これまでのバージョンで利用していたデータベースの名称
Predefined	configuration.xml 内で定義されている設定の名称
Match	Predefined の設定内容と、既存設定との一致度。 Perfect なら問 題ない。
Synchronise or Keep as Custom	Synchronise …configuration.xml の定義内容と入れ替え Keep as Custom … これまでの定義内容をそのまま利用

すべて定義後、画面下の「**Import**」ボタンを押します。Importボタンを押すと画面が切り替わり、左側の「Database Manager」->「Databases」に該当する項目の画面へ移行します。

Database Manager Databases (6)	Databa	ises			
Parse rules (15)	Name	Status	New files		Tasks
Tasks (4)	IPI_human	* In use	Update	Deactivate	1 task in queue
Settings Tasks (4)	NCBInr	* In use	Update	Deactivate	1 task in queue
New database	OriginalDB	In use	(no URLs)	Deactivate	
Enable predefined definition	SwissProt	* In use	Update	Deactivate	1 task in queue
Create new	cRAP	Offline	(no URLs)	Activate	
Synchronise custom definitions	EST_human	* Offline	Download	No local FASTA file	1 task in queue
	*) Entries mar updated Tue M	ked with a lay 8 17:1	an asterisk a .9:46 2012.	re predefined definiti	ons. Predefined definitions file was last
	Full database s	status info	rmation is a	vailable on the datab	ase status page.
	Refresh				

Import ボタンクリック後自動的に表示される「Dtabases」画面

Importボタンを押すと、既存のファイルより公開されているデータベースが新しいかどうか を判定した上で、自動的にデータベースの更新を試みます。この段階で既に既存データベースに 対するMASCOT検索ができる状態になっていますので、データベースの更新は放置して以降の 動作確認のステップへ移行してください。更新状況は下記に記す方法で進捗をチェックしてく ださい。

【データベースファイルの自動取得とデータベース更新の進捗を確認する方法】

データベース更新プログラムはver.2.4 より既存のバージョンで動作していたプログラム とは異なる仕組みで動き、これまでのバージョンで使用していたプログラム本体と設定は全 く使用されなくなります。

新たに実行された各データベースの更新プロセスは「Task」として扱われます。Taskの 進捗度合いは下図のように「Tasks」セクションにて確認する事ができます。左側の 「Database Manager」-> 「Tasks」をクリックすると、現在実行・実行待ちとなってい るTaskが一覧で表示されます。Taskは「実行待ち」「実行中」「実行終了」の各セクショ ンに分かれて表示されています。



Database Manager: Tasks 画面

ファイルのダウンロード終了後、プログラム ms-monitor.exe がダウンロードしたファ イルをMASCOT で検索できるようにファイル変換を行います。変換状況は、Database Status (Home -> Database Status)で各データベースの更新状況が確認できます。 各データベースの「Filename」項目に、(Database名)_(バージョンまたは日付).fasta と表示されています。後部の(バージョンまたは日付)でデータベースの新しさを管理してく ださい。

🔆 🔆 🖉 http://localhost/masc 🔎 👻 🗟 🗙 🖉 Matrix Scie 🖉 Mascot conf 🦉 Mascot Dat 🦉 Mascot s × 👘 🛧 🌣
4 logical, 1 physical Intel processors (hyper-threading enabled, dual core searches running] ダウンロード後のファイル変換
Search log monitor log error log Error message descriptions Do not au 作業進捗を確認する場合
Name = <u>IPI human</u> Family = C:/inetpub/mascot/sequence/IPI_human/current/IPI_human_*.fasta Filename = IPI_human_3.87x.fasta Pathname = C:/inetpub/mascot/sequence/IPI_human/current/IPI_human_3.87x.fasta Status = In use <u>Statistics</u> State Time = Tue May 08 17:19:05
Name = NCBInr Filename = NCBInr_20120502.fasta Chatus - Not in use State Time = Wed May 09 04:22:19 # searche Mem mapped = NO Request to mem map = YES Number of threads = 4 Current = NO
Name - NOBINT Failus = C:/inetpub/mascot/sequence/NCBInr/current/NCBInr_*.fasta Filename NOBINT_20120508.fasta Pathname = C:/inetpub/mascot/sequence/NCBInr/current/NCBInr_20120508.fasta Status = Inusc Statistics Compression warnings Unidentified taxonomy State Time = Wed May 09 04:22:19 # searches = 0 Mem mapped = YES Request to mem map = YES Request to reme map = YES Number of threads = 4 Current = YES
Name = <u>SwissProt</u> Family = C:/inetpub/mascot/sequence/SwissProt/current/SwissProt_*.fasta Filename = SwissProt_2012_03.fasta Pathname = C:/inetpub/mascot/sequence/SwissProt/current/SwissProt_2012_03.fasta Status = In use <u>Statistics Unidentified taxonomy</u> State Time = Tue May 08 17:19:05
Name = OriginalDB Family = C:/inetpub/mascot/sequence/OriginalDB/current/OriginalDB_*.fasta Filename = OriginalDB_20120507.fasta Pathname = C:/inetpub/mascot/sequence/OriginalDB/current/OriginalDB_20120507. Status = In use Statistics State Time = Tue May 08 17:19:05 # searches = 0 Mem mapped = YES Request to mem map = YES Number of threads = 4 Current = YES

Database Status 画面:構築中のデータベース

NCBInrのように、2つの日付のデータベースが表示されているケースがあります。 「Filename」項目と「Status」項目を見比べてください。例図では、日付が20120502の Status 項目は「Not in use」となっています。一方より新しい20120508の方は「In use」 となっています。これは20120502の方は既に使用されておらず、新しい20120508の方 が現在使用可能となっている事を表しています。

Name = <u>NCBInr</u> Family = C:/inetpub/mascot/se Filenee = <u>NCBInr 99199502_fasta</u> _ Pathname = C:/inetpub/mascot/se	
Status = Not in use tracta tacta attraction at Statistics	同一 DB で複数表示の場合、
Mem mapped = NO Request to mem map = YES Request unmap = NO Mem Number of threads = 4 Current = NO	Status が「In Use」になって
Name = <u>NCBInr</u> Family = C:/inetpub/mascot/se	いる方が現在使用可能
Status = In use 04:00:10 # country of Compression	warnings Unidentified taxonomy
Mem mapped = YES Request to mem map = YES Request unmap = NO Mem Number of threads = 4 Current = YES	locked = NO

【ネットワークでProxyサーバーをご利用のお客様のみ: Proxyサーバーの設定】

Proxy サーバーをご利用の場合、外部への接続のため proxy に関する設定が必要です。

画面左に表示されている各セクションへのリンクで、Settings -> Proxy settings と辿り、proxyの設定を行ってください。

Database Manager Databases (6)	Databases					
Parse rules (15)	Name	Status	New files		Tasks	
1ko (4)	IPI_human	* In use	Update	Deactivate	1 task in queue	
ngs4)	NCBInr	* In use	Update	Deactivate	1 task in queue	
v database	OriginalDB	In use	(no URLs)	Deactivate		
able predefined inition	SwissProt	* In use	Update	Deactivate	1 task in queue	
ate new	cRAP	Offline	(no URLs)	Activate		
chronise custom hitions	EST_human	* Offline	Download	No local FASTA file	1 task in queue	
	*) Entries marked with an asterisk are predefined definitions. Predefined definit updated Tue May 8 17:19:46 2012.					
	Full database status information is available on the database status page.					
	Refresh					



proxy サーバーのアドレス、ポートなどを記入してください。また、必要に応じて認証 ユーザー名とパスワードも記入してください。 すべての設定後、「Test and save」を押し、設定の適用とテストを実行します。

- * proxy サーバーのアドレスには、「http://」がない場合にはまずそのまま記入して頂き、 うまくいかない場合は 「http://」をつけてお試しください。
- * 設定についてよく分からない場合はお手数ですがネットワーク担当者にお尋ねください。



* **Proxy** 設定 終わり

8. MASCOT Server の動作確認 [過去結果閲覧、検索テスト]

すべての設定後、MASCOT Server の各種動作確認をしてください。動作確認の方法はご利用者にお任せいたしますが、主に確認した方がよい事項は以下の3点です。

- Database Status 画面における、各データベースの Status 項目
- 過去の検索結果閲覧
- 検索

1. Database status 画面における、Status 項目の確認

Home から Database Status のハイパーリンクをクリックします。



MASCOT Home 画面

Database Status 画面にて、各データベースの「Status」項目を見ます。図のように「In Use」であれば問題ありません。



Mascot Database Status 画面

Status が「Halted:Failed to map」となっている場合、すぐ隣に現れているハイパーリン ク「Check error log」をクリックし、エラー内容を確認してください。画面は下へ行くほど日 付が新しくなります。画面下部で該当データベース構築時に以下のエラーメッセージが出ている 場合、PC を再起動して再度 Database Status 画面をご確認ください。

Error [M00047 - Job -1 - X00342:mmapfile] - Thu Apr 26 17:39:57 2012

- Failed to open memory mapped file

C:/inetpub/mascot/sequence/SwissProt/current/SwissProt_2012_03.stats. Error: プロセスはファイルにアクセスできません。別のプロセスが使用中です。 *同様のエラーメッセージが.stats だけでなく .a00 など複数ファイルで現れる事がありま す。

2. 過去の検索結果閲覧

Database Status 画面を確認後、過去の検索結果の閲覧に問題がないか確認します。

Home から Search Log のハイパーリンクをクリックします。



任意の Job#をクリックし、過去の検索結果が問題なく表示される事を確認します。

表示内容については基本的に ver. 2.3 に比べ大きな変更点はありませんが、Report Builder というレポート表示に関する機能が追加されましたのでご覧になりたい場合は結果画 面から「Proteins」タブの隣にある「Report Builder」をクリックしてください。

2) Pentide Summary Report (MS/MS Test Search) - Mozilla Firefox						
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(T) ヘルプ(H)						
Matrix Science - H × Peptide Summary × Mascot search sta × Mascot configuration × Mascot Database × + 🗄						
(←) → ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑						
○ Land Land Land Land Land Land Land Land						
Mascot Score Histogram						
Ions score is -10*Log(P), where P is the probability that the observed match is a random event. Individual ions scores > 41 indicate identity or extensive homology (p<005). Protein scores are derived from ions scores as a non-probabilistic basis for ranking protein hits.						
2 20 15 10 5 - 0 - 5 - 0 - 5 - 0 - 5 - 5 - 0 - 1000 Protein Score Protein Score						
Format As Peptide Summary -						
Significance threshold p< 0.05 Max. number of hits AUTO						
Standard scoring MudPIT scoring Ions score or expect cut-off Show sub-sets						
Show pop-ups 💿 Suppress pop-ups 💿 Sort unassigned Decreasing Score 🛛 🔻 Require bold red 🔲						
Select All Select None Search Selected Error tolerant Archive Report						
1. <u>CH60 HUMAN</u> Mass: 61187 Score: 1365 Matches: 33(29) Sequences: 21(19) 60 kDa heat shock protein, mitochondrial OS=Homo sapiens GN=HSPD1 PE=1 SV=2						

これまでと同様の画面が現れない、または表示時に赤字の Warning が出るようになった場合(以前のバージョンでも出ている場合を除く)は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

<u>3. 検索</u>

検索のテストについては、いつも実施している方法で検索してください。検索がうまくいかな いケースで Thermo Scientific 社製質量分析装置の raw ファイル読み込みに失敗している可能 性がある場合、弊社日本語資料サイトの PDF 資料、「Thermo Xcalibur RAW ファイルに対する Mascot Server、Mascot Daemon 側の設定等について」の内容に基づき、 C:¥inetpub¥mascot¥cgi フォルダ以下の lcq_dta_shell.pl ファイル内の「\$lcqExe」行の右辺 側を編集し直してください。 前ページの raw ファイル読み込み以外の問題の場合、次頁の3つの手順で順に検索のテスト を行って頂き、どの段階で問題が生じるかご確認ください。

1. **すべてのケース**: データベースを変えて検索してください。

上記方法で問題が解決した場合:最初に選択したデータベースに問題が生じている可能性があります。大変お手数ですが、問題が生じているデータベースの名称と、MASCOT Server の logs フォルダにある、monitor.log, errorlog.txt ファイルを弊社までお送りください。

 Daemon や各社分析ソフトウェアから検索を行っている場合: MASCOT Server PC に ある WEB ブラウザから検索テストを行ってください。検索方法が分からない場合、 Search log から過去の検索結果を開き、再検索を行って頂いても結構です。

上記方法で問題が解決した場合:ネットワークや MASCOT セキュリティシステム、 Daemon や各種ソフトウェアのバージョンの組み合わせに何らかのトラブルが発生し ている可能性があります。お手数ですが弊社までトラブルの内容をご連絡ください。

3. 通常 MASCOT Server 以外の PC から検索している場合:他端末のブラウザや Daemon、 メーカー付属の解析ソフトウェアから検索を行ってください。

上記方法で問題が解決した場合:2 同様、ネットワークや MASCOT セキュリティシス テム、Daemon や各種ソフトウェアのバージョンの組み合わせに何らかのトラブルが発 生している可能性があります。お手数ですが弊社までトラブルの内容をご連絡ください。

9. MASCOT Server データベース自動更新プログラムの再設定 (別紙)

データベース自動更新の仕組みが大きく変わりました。これに伴い、バージョンアップ前まで に行っていた、WindowsのTask機能を利用したデータベース更新システムが利用できなくな ります。また、データベースの自動更新を希望される場合、新たにデータベース自動更新の設定 を行う必要があります。

自動更新の設定方法に関しては、別紙「Database Manager 使用マニュアル」の項目「Section

別設定内容::Database Manager Section」->「▼データベースファイルの定期的な自動取得・ 更新設定」(P.21)にまとめています。該当マニュアルは弊社日本語サイトにて公開中です。詳 しくはそちらをご覧ください。

10. MASCOT Daemon アップグレード(別紙)

MASCOT Server のバージョンアップに伴い、MASCOT Daemon のバージョンアップも行って頂く事をお勧めいたします。MASCOT Daemon のバージョンアップを行わなくとも検索できますが、トラブルの元ですので可能な限りバージョンアップを行ってください。daemonのアップグレード手順に関しては、別紙「Mascot Daemon マニュアル」の項目「2.インストレーションと環境設定」-「アップグレード」としてまとめてあります。該当マニュアルは弊社日本語サイトにて公開中ですので、詳しくはそちらをご覧ください。

● 技術サポート

アップグレードに関してご質問等ありましたら弊社技術サポートにご連絡ください。
 電子メール : support-jp@matrixscience.com
 電話: 03-5807-7897
 ファックス: 03-5807-7896